

第1147号 令和元年8月1日号 毎月1日発行
JAびえい・くみあいだより 丘の大地
昭和45年3月5日（第3種郵便物認可）

JAびえい・広報誌



JAびえい

No.1147

8月号

2019

August

丘の大地



～黄金色の丘を悠々と進むコンバイン～

— 7/22 北瑛地区での小麦刈り取り —

- びえい小麦キャンプ……2～3
- 焦点/FOCUS ……………3
- 一般記事 ……………4～6
- クロスワード/占い ………9
- 情報カシ ……………10～11

美瑛産小麦のこれからを考える びえい小麦キャンプ盛会に開催

傾斜地での苦勞と 高たんぱく小麦の夢語る

美瑛産小麦の良さをより多くのの人に知ってもらいたい。美瑛産小麦の現状はもちろん、今後の展望を話し合いたい。そのような思いを詰め込んだ、びえい小麦キャンプが7月10日・11日に開催されました。

主催者を代表して浦島専務が「天候にも恵まれて本当によかった。皆さんは小麦キャンプの2日間で間違いなく美瑛産小麦のファンになると思う」と小麦キャンプの成功への期待を述べ、続いて開催町を代表して

角和町長が「有名な丘の景色の主役は麦。美瑛の歴史は麦とともにあり、小麦キャンプで新しい美瑛産小麦の魅力と一緒に見つけたい」と挨拶しました。

小麦キャンプは「美瑛産小麦の今とこれから」と題した美瑛産小麦の現状に関するレクチャーとパネルディスカッションから始まり、美瑛産小麦の現状については当JA販売部農産課の井上課長が講師を務めました。レクチャーでは世界から見た日本の小麦生産・消費事情と美瑛産小麦の作付面積や品種構成について詳しく述べられ、参加者の皆さんは、日本が世界で上位5か国に入る小麦の輸入国だという事実に驚いた表情を見せていました。

続けて行われたパネルディスカッションでは、株式会社ル・ステイル代表取締役社長の西川隆博氏、美瑛料理塾塾長の齋藤壽氏、株式会社フ・テール代表取締役社長の小林健太郎氏、当JA浦島専務、当JA麦作生産部会前部会長の山本賢一氏をパネリストとして、消費・生産・流通の各側面から見た美瑛の小麦について、それぞれの思いが語られました。消費者の目線と生産者の目線が異なる

こと、それでもお互い歩み寄りのための努力をしていることが伝わる内容となりました。

美瑛産小麦の魅力再発見 丘のまちをめぐるバスツアー



小麦の説明をする
浦島専務

パネルディスカッションに続いて、丘のまちびえいをめぐるバスツアーが開催されました。ツアーには小麦関連製品を扱う企業を始め、パン屋さんや学校の先生、他JA女性部の方など、幅広い業種の方が約50名参加されました。

バスは始めに麦彩の丘へと向かい、美瑛産小麦を使ったうどんが昼食として参加者に振舞われました。もちもちとしたコシの強い麺は大好評で、参加者の皆さんからは笑顔がこぼれていました。

続けて一行は美瑛ファームの見学へ。牛たちが広い敷地を悠々と歩く

のどかな風景と、ジャージー牛の牛乳から作られた濃厚なソフトクリームを心ゆくまで満喫し、小麦だけではない美瑛の魅力を味わいました。次に訪れたセブンスターの木では、周辺の広大な小麦畑を見学しました。晴天に恵まれ、最高のロケーションの中、波打つパッチワークの丘をそれぞれ記念撮影。当JA浦島専務が、ゆめちからと他の小麦の違いをレクチャーし、参加者の皆さんは深く頷いて関心を示していました。

丘の景色を十分に堪能した後は、北瑛小麦の丘にてコンバインの見学を行いました。コンバインの大きさはもちろん、傾斜地にも対応している動きが実演され、終始驚きの声があがっていました。

最後に訪れた麦乾燥調製施設では、当JA担当職員が麦の受け入れ時の様子を説明。小麦のサイ口を見上げた参加者の皆さんから、あまりの大きさと数にため息がもれていました。



バスツアー参加者全員で記念撮影



パネルディスカッションの様子

焦点 FOCUS

砂糖の消費拡大に向けて 「天下糖一プロジェクト」始動

道農協畑作・青果対策本部は、砂糖の消費拡大・イメージアップに向けた3カ年の「天下糖一プロジェクト」を発足すると6月10日に発表し、6月20日には記者発表会を開催しました。

砂糖の消費量は2016年度に初めて190万トンを切ってしまい、以降も減少が続いていますが、ホクレンの推計では甘味の需要はほぼ横ばいで推移しています。砂糖の需要が減少してしまった理由としては、安価な加糖調製品や異性化糖、高甘味度人工甘味料の需要量増加の影響が大きいと考えられています。

「天下糖一プロジェクト」は今後、「砂糖を摂ると太る」などの間違った認識を改めて、砂糖に対する正しい理解を広めるため、ウェブサイトやSNSを利用した情報発信を行う「総合啓発普及施策」、生産者・関係者への情報提供や企業と連携した砂糖消費拡大施策、親子での甘いものづくりの促進などを行う「道内向け施策」、料理研究家の星澤幸子氏やタレントのアンジェラ佐藤氏を起用してPRを行う「イメージアップ施策」の3本の柱を活動の軸として展開していきます。

活動の資金源は10%あたり100円の生産者拠出金となっていて、2019年度は5,800万円の予算が見込まれています。

砂糖は体内でブドウ糖に分解され、体中にエネルギー源として行き渡ります。ご飯や麺類から摂取するでんぷんも同じように体内でブドウ糖に分解されますが、砂糖の方が早く分解されるため、速やかにエネルギー源として吸収されます。疲れた時に甘いものが欲しくなるのは、脳が早急にエネルギーが必要だと判断しているからです。また、ブドウ糖は精神を安定させる神経物質であるセロトニンという物質を作り出すのにも役立っています。甘いものを食べると何となく幸せな気分になれるのはそのためです。

また、砂糖に関して多いのが、砂糖は糖尿病の原因になるという誤解です。糖尿病は、体内でブドウ糖を使うために必要なインスリンが何らかの原因で正常に作用せず、ブドウ糖が血液中にとどまってしまうことで発症します。つまり、ブドウ糖を使うための機能の障害が原因であって、ブドウ糖の原料である砂糖自体が原因ではないのです。

砂糖の代わりに、甘みを強く感じられる高甘味度人工甘味料も多く用いられるようになっていますが、食品添加物に指定されていて1日の摂取量に上限があるものや、体内で栄養として吸収されないものもあり、砂糖とはあまりにもかけ離れたものであることも現実です。

こういった誤解の一つひとつ解いていき、砂糖が先に挙げたような効果がある非常に優れた食品であることをより多くの人に知ってもらうことで、消費の拡大につながってほしいものです。

砂糖の原料となるてん菜の生産地として、天下糖一プロジェクトの今後の展開を注視したいと思います。



挨拶をする
熊谷組合長

**美瑛産食材の魅力満載！
交流会も開催**
バスツアーで小麦はもちろん、小麦以外にもたくさんある美瑛産食材の魅力に参加者の皆さんに知ってもらった後には、美瑛産食材がふんだんに使われたディナービュッフェ形式の参加者交流会も開催されました。
角和町長の開会挨拶と、当JA熊谷組合長の乾杯の発声で、参加者交流会が華やかに開会。

美瑛産の豆や豚肉、トマトがたっぷり入ったカスレや、美瑛和牛のおいしさがぎゅっと凝縮されたローストビーフなど、美瑛の魅力がたっぷり詰まった料理がテーブルに並び、まは圧巻。美瑛産小麦を使ったピザも、焼き上がりを待って参加者が並びほどの人気を集めていました。

**町中の店舗が大集合！
びえいパン祭り**
2日目に開催されたびえいパン祭りは、これまでの内容よりも、さらに一般向け・町民向けに美瑛産小麦の魅力を発信するために企画されたイベント。
アベート、美瑛小麦工房、フェルム・ラ・テール美瑛、麦菓堂、パン工房ビブレのパン、ふるさと市場（マ



大にぎわいの会場の様子

マキッチン）のおまんじゅう、イルコーヴォのピザ、美瑛カレーうどん研究会のカレーうどん、Cafe' BOUTEの Pasta など、美瑛産小麦を使ったおいしいものがラヴニール前の会場に大集合！町民の皆さんも大勢集まって、開始時間前から行列ができてテントもありました。
当JA浦島専務の開会宣言があり、各店舗一斉に販売を開始。会場が熱気に包まれました。
会場を訪れた皆さんは、お目当てのパンを買うことができて嬉しそうなのもあれば、あっといって間に売切れちゃった人気店のパンを買いたかったと残念がる人も。たくさんの方が訪れたこともあり、早々に完売の札を出す店舗もありました。
ラヴニール内ではカレーうどん・Pasta・ピザが提供され、食欲をそそる香りが玄關まで漂っていました。
2日間に渡り開催されたびえい小麦キャンペーンは盛会のうちに幕を閉じ、早くも、今後パワーアップした内容で開催されることへ期待の声が出ていました。

豪州にて大規模経営を学ぶ 農業担い手研修報告会

今年3月に行われた農業担い手研修の報告会が、6月27日、JA3階大ホールにて開催されました。

熊谷組合長は開会挨拶で、「タスマニア政府と協力して行っている農業担い手研修の取り組みは高く評価され、他JAでも実施したいという声が上がっている」と述べました。続いて、在札幌オーストラリア領事のロナルド・グリーン氏が「2年半の色々な成果があり、これが全道に広がっているのが嬉しい。ここで成果がとまらないように、今後は女性にとつてより良い研修にしていきたい」



報告をする研修参加者



挨拶をするグリーン領事

と挨拶。

報告会のプレゼンターは、研修に参加した当JA青年部の部員2名と事務局の職員1名が務めました。

本研修は、農閑期を利用した若手農業者の海外農業の体験及び理解の促進、農業生産工程管理を学び、JGAP取得・拡大をめざすこと、試験栽培を行い、日本産品種のPRを行うことが目的とされており、研修の行程にもこれらの目的にかかわる内容が多数盛り込まれていました。

研修の参加者からは、オーストラリアにはJAに相当する組織がないため、生産者が自らブランド化や省力化を行い、販売先を積極的に開拓する意欲の高さに対し、驚きと関心の声がありました。

また、3か所のマーケット視察を行い、次回の研修以降で予定している、現地で生産した農産物の販売を行う場所も提案されました。

今後は、本年11月に青年部員2名、来年3月に女性部員2名の研修参加が予定されています。

都市圏の親子が収穫体験

あぐりキッチン教室 in JAびえい

都市圏の親子に農業の楽しさ・大変さを知ってもらい、より興味を持ってもらうことを目的とした「あぐりキッチン教室 in JAびえい」が6月29日に当JA管内にて行われました。

当日は、トマト・アスパラの収穫体験と、収穫した野菜を使い、アスパラのリゾットとフレッシュトマトのソースを作りました。

最初のアスパラの収穫は、大曲の多田さん宅で行い、アスパラの収穫体験は初めてという方が多く、切り口から滴る水滴に、あちこちから感動の声が上がっていました。また、試食として採りたてのアスパラをゆでて提供したところ、味の濃さに参

加者の皆さんは驚いた表情を見せていました。

続いて、中宇莫別の松原さん宅に体験会場を移し、トマト収穫を行いました。収穫について松原さんからレクチャーを受けた後、参加者の皆さんは一斉にビニールハウスの中へ。たくさんのトマトの中から、お気に入りの1個を見つけて収穫。思わず記念撮影をする方もいました。

料理教室では、ホテルラヴィール料理長の太田勝久さんが講師を務め、参加者の皆さんにプロのテクニックを伝えました。



あぐりキッチン教室参加者の様子

冷たいビールで乾杯！ 盛会の組織活動交流会



夏の一大イベント、組織活動交流会が7月11日、JA3階大ホールにて開催されました。

この交流会は、普段交流の機会の少ない報徳社・青年部・女性部・フレッシュユミセス会が、同じ農村組織としてより一層親睦を深めることを目的として、毎年開催されています。

今年は135名の皆さんが出席され、冷たいビールと料理、余興のゲームを通じて楽しく交流を行いました。余興の「あっちむいてほい」では、

一回の勝負で勝敗が決まる試合があった一方、なかなか決着がつかない白熱した戦いが繰り広げられ、会場を沸かせていました。

毎年好評の大抽選会では、目玉商品のルンバに会場からは歓声が上がりました。大抽選会では熊谷組合長からお子さんへのアルパカぬいぐるみのプレゼントがあったほか、景品として専務賞の紙製品セットも加わり、会場は大いに盛り上がり、盛会のうちに幕を閉じました。



盛り上がった会場の様子と余興の「あっちむいてほい」



女性部旅行サークル 野球観戦

女性部旅行サークルが、6月29日、札幌ドームにて野球観戦を行いました。当日は13名の部員が参加し、バスの中は終始笑い声が絶えずにぎやかでした。

京王プラザホテル札幌でシェフの心づくしの料理を堪能し、続いて日本ハム対ソフトバンクの試合観戦のため札幌ドームへ。大女優、萬田久子さんによる始球式でゲームが開始されました。

参加された皆さんも、それぞれお気に入りの選手のグッズを持って応援。冷たいビールを楽しんだり、ファ



グッズを手にファイターズを応援！

イターズのグッズを購入したりと各自の楽しみ方で野球観戦を満喫しました。試合はソフトバンクに一步及ばず残念な結果となりましたが、参加したサークル会員の皆さんからは「楽しかった」「来年も行きたい」と声が上がっていました。

女性部畜肉加工サークル ソーセージ作り

女性部畜肉加工サークルによるソーセージ作りが7月4日、農業技術研修センターみのにて行われました。

今回が畜肉加工サークルの初めての活動となり、当日は参加者全員で美瑛産の豚肉20kgをソーセージに加工しました。皮がとても薄いため、破れないように肉を詰めるのが難しく一苦労。

ソーセージの長さ・太さを均一にするには集中力が必要で、参加した部員の皆さんは真剣な表情で取り組んでいました。



キャラメル作りを楽しむ女性部員

農繁期の合間に癒しの時間 女性部町外研修

女性部では、7月5日、札幌市にて町外研修を開催しました。

今回の町外研修は、女性部が新体制に移行してから初めての全体行事となり、今年は42名が参加しました。劇団四季「リトルマーメイド」観劇とサッポロさくらんど見学の2つのコースから、それぞれ希望するコースを選択しました。

昼食は全員でニューオータニイン札幌にてランチバイキング、その後、選択コースごとに分かれてそれぞれの時間を楽しみました。

劇団四季コースの皆さんは神秘的で面白い海の世界を楽しみ、さくらんどコースの皆さんはキャラメル作りを体験して、それぞれに癒しの時間を味わって来ました。

激甚災害の記憶を振り返る 吉川農林水産大臣が来組

激甚災害にも指定された平成28年度の洪水時、浸水被害にあった当JA施設の復旧状況を確認するため、吉川農林水産大臣が7月12日、当JA穀類乾燥調製貯蔵施設とトマト選果施設を訪問しました。

今回の吉川大臣の訪問は、熊谷組合長が東京にて吉川大臣と会談した際、激甚災害の認定を受けて復旧した当JA施設をぜひ見に来てほしいと話したことが実現したものです。

吉川大臣は始めに穀類乾燥調製貯蔵施設を訪れ、当JA職員の説明に耳を傾けながら、災害当初の様子と復旧した現在の様子を重ねて、納得したように深く頷いていました。

穀類乾燥調製貯蔵施設から場所を移し、トマト選果施設付近の堤防から激甚災害時に氾濫した置杵牛川の様子を眺め、熊谷組合長が当時の様子を



子を吉川大臣に詳細に伝えました。

続いて吉川大臣は、激甚災害時に冠水してしまったトマト選果施設を見学。ピークを迎えてフル稼働している選果場で、熊谷組合長から災害当時の様子と現在の出荷状況などの説明を受けました。

吉川大臣はひっきりなしにトマトが流れてくる選果の様子を覗いて、作業を行っている皆さんに「頑張ってください」と声をかけていました。

当JA施設を見学した後、吉川大臣は四季彩の丘にて、丘のまち美瑛の夏の景色を楽しんで行きました。



トマトの選果施設を見学する吉川大臣の様子

道南の魅力をつつぷりと！ 年金友の会やすらぎの旅

会員相互の親睦を深め、生きがいを持てる楽しい生活を目的とした、年金友の会やすらぎの旅が7月1日から3日にかけて開催されました。

今回は函館・洞爺などの道南をめぐるコースで、函館山展望台での夜景観賞や江差かもめ島、室蘭地球岬など、ビューポイントでの観光がたくさん盛り込まれた内容。もちろん、その土地ならではの美味しい料理もお腹

いっぱい楽しんできました。夕食の宴会時には、尽きない話で会場は大盛り上がり。普段なかなかできない遠出の旅を満喫して、会員の皆さんは笑顔で帰宅しました。



室蘭地球岬での記念撮影

同じJAとして抱えている問題を共有してそれぞれの対策などについての情報提供を目的として、茨城県のJAいわいとの人事交流が7月10日から12日の期間で行われ、JAいわいから3名の課長職クラス

抱えている問題を共有 JAいわいとの人事交流

後の対応方針などを話ししました。

その他、みどりの育苗施設や、当JA選果施設などの見学を行い、11日には組織活動交流会にも参加して、参加した組織の皆さんとも交流を深めました。

JAいわいとの交流は今後も続き、次回は8月にJAいわいの役員が当JAを訪れる予定です。



育苗施設見学の様子



JAグループ通信

JA北海道中央会



7月3日に全道JAの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定・交渉の情勢並びに令和2年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を実行するよう要望しました。国費予算概算要求については、JAグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に對して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年度は国が「食料・農業・農村基本計画」を見直す5年に1度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等を要望しました。



JA北海道信連



札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成されているスポンサー花壇があります。JAバンクも、農林中央金庫が中心となって、長年、花壇造成に協力してきています。今年、7月6日、農林中央金庫札幌支店や北海道信連の職員などが参加し、大通公園西4丁目で植栽を行いました。



JA共済連北海道



JA共済連では、7月6日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、JA共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て一生懸命走ることで、JA共済を大きくPRしました。



ホクレン



ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなぞろぞろ！陸上教室」を開催しています。今年度は厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む6校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として、2011年から続けております。厚真中央小学校では4、6年生を合わせ、約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

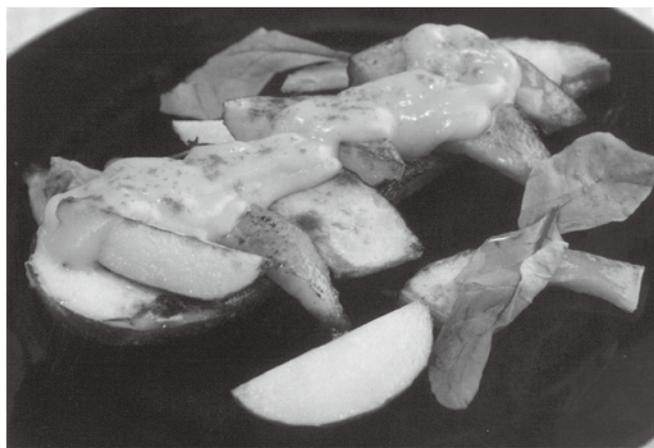


JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介いたします。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。





シェフ永井のおすすめ



「ズッキーニのチーズ焼き」

作り方

- (1)フライパンにオリーブ油をしき、ニンニクとズッキーニを入れ、ふたをして弱火で両面じっくりと焼く。
- (2)(1)にベーコン、カボチャ、ジャガイモを入れ、塩・こしょうを振り、ふたをして両面じっくりと焼く。
- (3)焼き上げたズッキーニの上に他の材料をのせ、チェダーチーズを置く。ふたをして蒸し焼きにし、チーズが溶けたら皿に盛り付ける。パプリカパウダーを振り掛ける。リーフ(材料外)を飾る。

材料(1人分)

ズッキーニ	1/2本	パプリカパウダー	適宜
ベーコン(厚さ1cm)	3枚	塩・こしょう	適宜
カボチャ(くし形薄切り)	3枚	オリーブ油	大さじ1
ゆでたジャガイモ	1/2個		
ニンニク	1片		
チェダーチーズ	1枚		

茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレジン)オーナーシェフ

永井 智一(ながい ともかず)



お申し込み
お問い合わせは
営農部まで

なにしろ、親のごはんが気になるもので。

金子文恵 著
 ■ 1,404円(税込)

遠距離介護を続ける著者の実体験から生まれた「親ごはん」レシピ。主菜と副菜を1食分ずつ詰め合わせた「冷凍おかずセット」は、栄養バランスはもちろん、解凍してもおいしく柔らかいなど、高齢者に食べやすい工夫が満載。



漬ける、干す、蒸すで上手に使い切る食べつなぐレシピ

按田優子 著
 ■ 1,512円(税込)

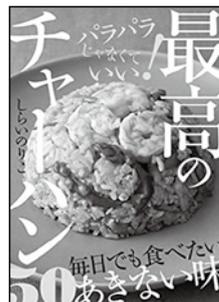
水餃子で人気の「按田餃子」店主直伝、食材を上手に保存してムダなく"食べつなぐ"アイデアレシピ。お金をかけなくても、食材を漬ける、干す、蒸すなどのちょっとしたひと手間で、おいしいものが食べられます。



パラパラじゃなくていい！最高のチャーハン50

しらいのりこ 著
 ■ 1,080円(税込)

油控えめでうまみ調味料不使用のヘルシーチャーハンを50レシピ紹介。定番からごちそう、糖質オフまで、毎日食べてもあきないラインナップ。パラパラじゃなくても、間違いなくおいしいチャーハンが作れる！



- ① 9月1日は——の日。非常持ち出し袋や避難経路を確認しましょう
- ② 高知の名物料理、カツオの——
- ③ 皮膚の表面にある細かな模様。——の細かい肌
- ④ 食器を拭く布です
- ⑤ いがに守られた実がなります
- ⑦ 晴れた十五夜にはとても明るい
- ⑨ 矢を射る道具
- ⑪ 陽の反対語
- ⑫ 国や地方自治体に納めます
- ⑬ 首都はモスクワ。大きな国です
- ⑮ 肉料理に添えたり、刻んでスープに浮かべたりする香草
- ⑯ 傘にも凧（たこ）にもあります
- ⑰ バラの茎にある突起

- ① テレビのリモコンにはたくさん付いています
- ③ くだらかな——が長く丘陵地
- ⑥ 合唱部が練習するもの
- ⑦ 耳かきと共に行方不明になりやすいそうです
- ⑧ 今からこれじゃ、——が心配だなあ
- ⑩ 仲人から紹介を受けて、伴侶候補と会います
- ⑭ 宴会でグラスをみんなで掲げて……
- ⑮ 相撲の勝敗を記録した——表
- ⑱ ゴボゴボゴボ
- ⑲ 価格が高くなること
- ⑳ 煮物などに使う、アルコールを含む調味料

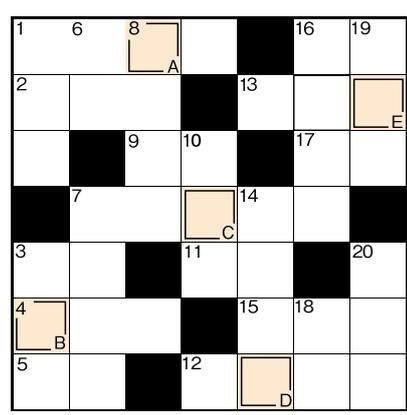
- ☆当選者は
- 高橋和子さん
 佐藤寿志子さん
 山本彩加さん
 川原寧々さん
 福家美織さん
- 以上5名です。
 おめでとーございます。

☆先月号のこたえは『キモダメシ』でした

5	リ	8	シ	12	ウ	17	カ
	6	マ	ツ		13	チ	15
2	シ	ミ		9	マ	モ	10
	ユ				ウ		オ
3	ク	7	ロ	ウ	ト		16
	4	ダ	ウ			14	カ
							ン
							ダ
							メ
							ル

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見ご感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

頭の体操 クロスワードパズル



二重マスの文字をA→Eの順に並べることができる言葉は何でしょうか？

正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分（全農）をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】

●ハガキ **注！ハガキは62円です**

おともて

62

〒071-0298 美瑛町 中町2丁目6-32
 「JAびえい「丘の大地」クイズ係」

① クイズの答え
 ② 今月号の良かった内容
 ③ 取り上げて欲しい内容
 ④ その他ご意見・ご感想など
 ⑤ 住所・氏名・年齢・電話番号

● F A X 0166-92-2977
 ● Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】
 毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。

8月のあなたの運勢 監修/モナ・カサンドラ

<p>おひつじ座 (3/21~4/19)</p> <p>【全体運】レジャー運良好。気の合う仲間たちと出掛ければ、わくわくうれしい発見あり。実力発揮のチャンスがある予感</p> <p>【健康運】エネルギーギッシュ。スポーツイベントが吉</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】新ショウガ</p>	<p>しし座 (7/23~8/22)</p> <p>【全体運】勢いのある月。やってみたいことに積極的にチャレンジを。自分の考えやプランを伝えると協力してもらえそう</p> <p>【健康運】体力の過信はNG。適度に休息を取って</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】イチジク</p>	<p>いて座 (11/23~12/21)</p> <p>【全体運】アクティブに動けばチャンスをつかめる兆し。未体験ジャンルでも成功確率は高。自分らしさを発揮できるはず</p> <p>【健康運】大いに体を動かし、夏を満喫できそう</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】サザエ</p>
<p>おうし座 (4/20~5/20)</p> <p>【全体運】「親しき仲にも礼儀あり」を肝に銘じたい時期。特に家族に口うるさくするのは避けて。開運には部屋の掃除を</p> <p>【健康運】胃腸に優しい食事にと体調に好影響</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】キュウリ</p>	<p>おとめ座 (8/23~9/22)</p> <p>【全体運】何となくモヤモヤしやすいかも。好きなことを楽しみ、気持ちを明るく変えてみて。デトックスにもツキあり。</p> <p>【健康運】運動不足を解消すると好転。ヨガが最適</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】シシトウ</p>	<p>やぎ座 (12/22~1/19)</p> <p>【全体運】過去の出来事にとらわれがち。深刻にならず、気楽に考えてみて。心身共にリラックスするには呼吸法がベスト</p> <p>【健康運】冷房に当たり過ぎず、外の風を味わって</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】梨</p>
<p>ふたご座 (5/21~6/21)</p> <p>【全体運】フットワークが軽くなりそう。学ぶ喜びを味わえるときなので、セミナーなどに参加してみても。ご近所散策も幸運</p> <p>【健康運】疲れをため込まない工夫を。睡眠が大事</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】車エビ</p>	<p>てんびん座 (9/23~10/23)</p> <p>【全体運】人との交流から良い刺激を受けられます。飲み会など、出会いの機会も大切に。思い切ったイメチェンもラッキー</p> <p>【健康運】体質に合う食材やサプリメントが見つかる予感</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】モロヘイヤ</p>	<p>みずがめ座 (1/20~2/18)</p> <p>【全体運】人の影響を受けやすい傾向。周囲を気にせず、マイペースに取り組んで。自然の中に出掛けると良い気晴らしに</p> <p>【健康運】体調管理を心掛けて。規則正しい生活を</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】トマト</p>
<p>かに座 (6/22~7/22)</p> <p>【全体運】物事を遅々として進まず、焦りが生じがち。慌てず、じっくり取り組んで。気分転換には絵画鑑賞がお勧め</p> <p>【健康運】冷たい物、甘い物の取り過ぎに注意</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】昆布</p>	<p>さそり座 (10/24~11/22)</p> <p>【全体運】自己流に固執せず、視野を広げましょう。柔軟な発想が運氣上昇の鍵。ガーデニングや盆栽を始めるのもグッド</p> <p>【健康運】日焼け止め対策は万全に。曇りでも徹底</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】イワシ</p>	<p>うお座 (2/19~3/20)</p> <p>【全体運】気持ちが揺れ動きやすいよう。大好きな曲を聴くなど、小さな幸せを大切に。鏡の前でほほ笑むのも効果的</p> <p>【健康運】治癒力を高める暮らしをめざすと好変化</p> <p>【幸運を呼ぶ食べ物】マスカット</p>

丘のおかし「ダイスマルク」が 商標登録されました！

数年前より丘のおかし「ダイスマルク」について、特許庁に申請し商標権の手続きをすすめておりましたが今回、念願の取得にいたりました。この商標登録を受けて、今後、類似品の製造・販売などが規制されることとなります。

美瑛ならではの味として、これからも丘のおかし「ダイスマルク」と丘のおかしシリーズをよろしくお願ひします。



商標登録された「ダイスマルク」と
丘のおかしシリーズ

窓口

販売部経理企画課 ☎ 92-1258

JA Biei Information



JAびえい公式Instagram始めました！

JAびえいでは、より多くの方に美瑛のこと・美瑛のおいしい農産物について知っていただくため、7月1日より公式Instagramを始めました。

これまで運営していた公式Facebookと連動して、生産地としての美瑛からフレッシュな情報をたくさん発信していきます。

ぜひ、皆さまのフォロー&いいねをお願いいたします！

窓口

総務部 ☎ 92-2111



農機協 収穫機のジョイントカバー等 点検確認を!!

農機協では農作業事故や交通事故を未然に防止するため、
ジョイントカバー等の購入に対して助成をいたします。

- ◎ジョイントカバーアッセンブリまたはカバー付ジョイント
助成金額3,000円(税抜)
- ◎ジョイントカバー片側またはカバー付ジョイント片側
助成金額1,500円(税抜)
(※ジョイントカバー・PTOジョイントはタイプによって価格が違います)
- ◎低速車マーク ……………通常販売価格4,000円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)
- ◎回転灯 ……………通常販売価格7,500円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)
- ◎トレーラライトセット……………通常販売価格8,420円～14,220円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)
(※トレーラライトセットはタイプによって価格が違います)
- ◎バックモニター……………通常販売価格37,905円(税抜)～
助成金額1,500円(税抜)
- ◎バックモニター用増設カメラ……………通常販売価格23,000円(税抜)～
助成金額1,500円(税抜)
- ◎バックブザー ……………通常販売価格5,200円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)

近年、PTO ジョイントに巻き込まれる事故や、夜間に一般道をトラクターで走行中、後続車に追突される事故が増加しております。

そのような農作業事故を未然に防ぐため、農機協では上記の製品の購入に対し助成をいたします。研修センターはもちろん、他の農機具会社等、JA経由で購入される場合も助成しております。

ご注文、お問い合わせは研修センターまでお願いいたします。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

お天気カレンダー

香りが知らせる季節

9月も終わりに近づき、しのぎやすくなる頃、街を歩いてみると、ふと甘い香りが漂い思わず足を止めることがあります。街中の至る所からキンモクセイの香りがしてきます。

芳香剤の香りとしてもよく知られるキンモクセイは、小さなオレンジ色のかわいい花をたくさん付ける木です。花はあまり目立たないのですが、その分香りを周囲に放ち、存在をアピールしています。

気温が低く湿度が高いときに、香りがより強くなるといわれます。確かに秋雨で肌寒いときに、キンモクセイの香りに初めて気が付くことが多いような気がします。そのようなことから、秋の訪れを強く実感できる花の香りといえるでしょう。早春にはジンチョウゲの香りが春の到来を知らせてくれます。秋は、このキンモクセイの香りが代表的です。香りで季節の変化を感じるのも楽しみです。



理事会のほうこく

第15回理事会 7月4日(木)

■議案審議事項

- 議案第1号 外部出資の増口について
 ・原案どおり承認されました。
- 議案第2号 令和元年度コンプライアンスの実践項目について
 ・原案どおり承認されました。

第16回理事会 7月23日(火)

■議案審議事項

- 議案第1号 従業員に対する燃料手当について
 ・原案どおり承認されました。
- 議案第2号 令和元年度上半期決算事務処理日程(案)について
 ・原案どおり承認されました。
- 議案第3号 固定資産の取得について
 ・原案どおり承認されました。

職員の動き

お世話になりました【7月31日付】

敬称略【 】内は退職前の所属部署と勤続年数

■児玉 翔吾

【購買部農業機械課 / 3年4か月】

丘のおかしを新しいスタイルで!

焼きとうきびの クリアファイル登場

先月号で紹介したトートバックに引き続き、新しいグッズとして、丘のおかし「焼きとうきび」をモチーフにしたおしゃれなクリアファイルが登場しました!



ファイルの前面にはパッケージ、背面には一面に「焼きとうきび」の写真が印刷されていて、ファイルを閉じると丘のおかし「焼きとうきび」そのままに見えるデザイン。

クリアファイルは丘のおかし「焼きとうきび」3袋とセットで1,000円(税抜)。美瑛選果本店、新千歳空港店、東京有楽町店にて販売中です。



協同の ちから

- ◇貯金高 265億15百万円
 - ◇貸付高 93億27百万円
 - ◇出資金 11億22百万円
 - ◇固定資産 45億39百万円
- ◇組合員数 正組合員 781人
 准組合員1,897人
- ※百万円未満四捨五入
 (令和元年6月末)

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(7月20日現在)

発生件数	2件 (11件)	《9件》
負傷	2人 (11人)	《9人》
死亡	0人 (0人)	《0人》

()は元年度累計 《 》は昨年同期累計
 ※負傷者数は農業労災加入者統計より

こよみ

8月の主な行事予定

15日(木)	JA臨時休業(～16日)
23日(金)	百合根消流懇談会(～24日)
24日(土)	どかんと農業まつり

編集後記

■麦の刈り取り・受け入れがピークを迎えています。黄金色の圃場をゆっくりと進むコンバインを見ると、夏だなあ、と実感します。今年は豊作との声も聞こえていて、嬉しい限りです!

丘のまちびえいの夏の風物詩、どかんと農業まつりの準備も本格化してきました。当JAの仮装盆踊りのテーマも決まり、衣装や山車の作成も始まっています。

今年も皆さんに楽しんでいただけるよう頑張りたいと思います!



丘の大地 Vol.1147 令和元年8月1日(毎月1回発行) 昭和45年3月5日第3種郵便物認可 毎月1日発行
 美瑛町農業協同組合 TEL 0166-92-2111(代) 〒071-0298 北海道上川郡美瑛町中町2丁目6番32号
 ■発行人/熊谷留夫 ■編集人/総務部 ■印刷所/南片野印刷 (この購読料30円は職課金の中で徴収しています)